

2020年8月21日

商品検査センターでの見学や実験、地域での食育教室や出前授業など  
**コープデリの『食の安全と学び』への取り組みが  
 第14回キッズデザイン賞を受賞**

コープデリ生活協同組合連合会(本部:埼玉県さいたま市、理事長:土屋 敏夫、会員生協:関東信越7生協)は、特定非営利活動法人キッズデザイン協議会主催の「第14回キッズデザイン賞」において、コープデリグループで取り組んでいる『コープデリ商品検査センターと地域で進める食の安全と学び』が、「子どもたちの創造性と未来を拓くデザイン部門」で評価され、第14回キッズデザイン賞を受賞しました。



■受賞作品名

コープデリ商品検査センターと地域で進める食の安全と学び

■受賞部門

子どもたちの創造性と未来を拓くデザイン部門

コープデリグループは「食の安全」のための様々な施策を進めています。食べ物が口に入る時点で“安全”であるためには、家庭での手洗いや温度管理、食自体への興味喚起なども重要です。そこで、年間約3万件の食品検査を行う「コープデリ商品検査センター」を食の安全についてコミュニケーションできる場とし、検査室の見学や体験プログラム(ブラックライトを使った手洗いチェック、ビタミンCを調べる実験など)を実施しています。さらに、コープデリグループのネットワーク基盤を活用し、各地域で食育教室や出前授業を行い、子どもたちの健全な心と体をはぐむお手伝いをしています。



体験プログラムの様子

『コープデリ商品検査センターと地域で進める食の安全と学び』の概要につきましては次ページをご参照ください。

**キッズデザイン賞**

「子どもたちが安全に暮らす」「子どもたちが感性や創造性豊かに育つ」「子どもを産み育てやすい社会をつくる」という目的を満たす、製品・空間・サービス・活動・研究の中から優れた作品を選び、広く社会に発信していくことを目的に創設された顕彰制度です。 公式 URL: <https://kidsdesignaward.jp/>

## 『コープデリ商品検査センターと地域で進める食の安全と学び』の概要

### 【コープデリ商品検査センターでの見学・実験】

コープデリ商品検査センターで、実際に検査の様子を見学していただくことで、コープデリグループの食品安全の取り組みを伝えていくとともに、食品安全に関する情報発信・コミュニケーションの場をつくっています。2年間で34回の子ども・親子向けの企画を開催し、420名に参加していただきました。



食育に関する映像の視聴



検査室の見学



コミュニケーションスペース(展示学習)



体験プログラム(実験)

・コープデリ商品検査センター ホームページ URL: <https://kensa.coopdeli.coop/>

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、現在、見学会は中止とさせていただきます。

再開の際には商品検査センターのホームページでお知らせいたします。

### 【食育教室・出前授業】

食べることの大切さや食文化、食べ物の成り立ちを次世代へ伝えていくことを目指して、食育教室・出前授業を広げています。2019年度は179カ所で食育教室・出前授業を開催し、6,230名に参加していただきました。



食育教室「たべる、たいせつ」の様子

### 《コープデリ生活協同組合連合会 概要》

【住 所】 埼玉県さいたま市南区根岸 1-4-13

【総事業高】 5,533億円(会員生協計・2018年度)

【理事長】 土屋 敏夫(つちや としお)

【ホームページ】 <https://www.coopnet.jp/>

【組合員数】 510万人(2020年7月20日現在)

【会員生協】 コープみらい、いばらきコープ、とちぎコープ、コープぐんま、コープながの、コープにいがた、コープクルコ